

キャリア & 就職支援ジャーナル

高等学校版

高校の先生方との連携による紙面編集

発行 CESC キャリア教育支援協議会 × 大学新聞社

★[高企連携] News & Topics

北海道	「凡事徹底」の姿勢 etc. 2	東海・北陸	職業教育に注力 etc. 9
東北	メンター制度による育成 etc. 5	近畿・中国・四国	サービスステーション(SS) etc. 10
関東・首都圏	明確な階級制度 etc. 6	九州・沖縄	生徒参加型保護者会 etc. 11
	二次募集への構え etc. 7	グローバル	ベトナムレポート vol.8 12

Data & Fact 東海・北陸地区 高校新卒者求人票公開時期の前倒しに関する アンケート結果 9

「キャリア&就職支援ジャーナル[高等学校版]」は高校の先生方と民間企業・行政機関、および大学・短期大学・専門学校等をつなげるフリーペーパーです。 Career & Job-hunting-activities Times for High School teachers

令和4年3月卒業 新卒就職者の3年以内離職率、数年ぶりに改善

厚生労働省は10月24日、「新規学卒就職者の離職状況（令和4年3月卒業者）」を公表した。就職後3年以内の離職率を見てみると、高校新卒就職者は4年ぶりに、大学新卒就職者については5年ぶりに状況が改善していた。今号ではその背景を分析すると共に、高卒新卒者の1年目離職率が大学新卒者よりも高い現状や離職理由に焦点を当て、若者の早期離職の実態を概説する。

高卒・大卒ともに早期離職率低下 安定志向と初任給上昇が後押し

厚生労働省が公表した「新規学卒就職者の離職状況（令和4年3月卒業者）」によれば、令和4年3月に卒業した新規学卒者の就職後3年以内の離職率は、高校新規卒業就職者が37.9%（対前年度比0.5%低下）、大学新規卒業就職者が33.8%（同1.1%低下）だった。

近年の調査結果の推移に着目すると、高校新卒就職

者の3年以内離職率は、平成30年度卒36.9%、平成31年度卒35.9%、令和2年度卒37.0%、令和3年度卒は38.4%となっており、平成31年度卒以降、増加の一途をたどっていたことが分かる。

同様に、大学新卒就職者の3年以内離職率に目を向けてみると、平成29年度卒（32.8%）から平成30年度卒（31.2%）にかけて1.6%低下したのを最後に、平成31年度卒31.5%、令和2年度卒32.3%、平成3

年度卒34.9%と3年連続で上昇。令和4年度卒を対象とする今回の調査では、高卒新卒就職者は4年ぶりに、大学新卒就職者については5年ぶりに就職後3年以内の離職率が低下する結果となった。

さらに、令和5年度卒と令和6年度卒の離職状況に着目すると、高校新卒者・大学新卒者ともに、入社後1年目と2年目の離職率が前年度から低下していることが読み取れる。社会では若者の早期離職が喧伝されているが、統計的に見ると長期的に増加しているわけではなく、イメージと実態の間にギャップが生じていると言えそうだ。

高校新卒者・大学新卒者ともに新規学卒就職者の3年以内離職率が低下した背景として、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が拡大した影響は無視できない要因だろう。今回の調査対象となった「令和4年3月卒業生」とは、令和2年度に高校2年次、大学3年次、修士課程1年次であった者を意味する。この世代が本格的に就職活動を開始した時期がCOVID-19拡大期と重なっている点を考慮すると、企業業績の悪化を目の当たりにし、より安定性を重視する就職行動へシフトしたことが想像できる。

実際、内閣府が令和4年度卒業・修了予定の大学生を対象に実施した「学生の就職・採用活動開始時期等に関する調査」の結果報告



書を見てみると、就職先を決定する際に重視した点として「企業等の安定性」をあげた割合は60.9%と最も高く、前年度の57.8%から3.1%上昇していた。このデータは高校新卒者の動向を直接示すものではないが、同年卒の高校生においても、感染拡大による雇用情勢の不透明化を背景に「長期的に安定して働き続けられる職場」を志向する傾向が強まった可能性は低いに違いない。

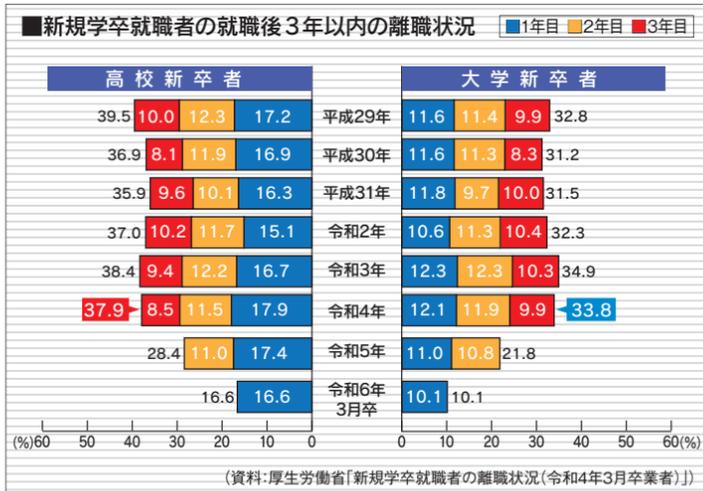
また、採用抑制の動きを実感したことで「辞めてもすぐに次の仕事が見つかる」という心理が働き、転職に関して慎重な行動を取ったことも予測できる。「withコロナ時代」に就職活動を経験したことによる安定志向の高まりが、労働条件等による入社後のミスマッチや転職志向を減退させ、結果として早期離職率低下につながったのかもしれない。

加えて、若年労働人口の減少による新卒者争奪戦競争の激化や、物価上昇に伴う大幅な賃上げ機運の高まりを背景に、初任給を引き上げる企業が増えているこ

とも無関係ではないと考えられる。

一般財団法人 労務行政研究所（本部東京・品川区）が5月1日に発表した「2025年度 新入社員の内定給調査」の集計結果（速報）によると、調査対象となった東証プライム上場企業197社のうち、83.2%の企業が初任給を「全学歴引き上げ」と回答。過去10年間で最多となった昨年度より3.6%低下したものの、初任給引き上げ率が2年連続で8割を超える結果となった。

過去10年間で初任給を「全学歴引き上げ」と回答した企業の割合（初任給引き上げ率）の推移を見ると、令和3年度は新型コロナ禍による業績不振の影響などを受け17.1%と大幅に低下するも、令和4年度以降大幅な上昇基調となっていることが分かる。初任給引き上げにより早期に辞めるメリットが相対的に低下したことで、離職を考える新卒者が少なくなった可能性があるだろう。



3面に続く

就職を目指す高校生のみなさんへ **最新刊 9月発行**

進路のてびき **2026** 就職活動大応援号

就職・公務員編

準備編 就職する前に知っておこう！
実践編 「就職活動」に備えるために
公務員編 社会に奉仕する公務員への道

386社 最新求人情報等一挙大公開!!

就職活動の気になる疑問&不安を徹底解消!!

就職情報 入手のための

優良&堅実経営

企業 団体

最新求人情報等一挙大公開!!

就職活動の気になるギモンを徹底解消!!

「高校新卒者」を積極的に採用・育成している個別優良企業の紹介と共に、日本の産業社会のアウトラインも解説! 就職指導ご担当教員の方、必携の一冊です。

お問い合わせ 進路情報研究センター ライセンスアカデミー

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656



北海道

“凡事徹底”の姿勢 地域社会への貢献



北海道音更高等学校

職業体験に重きを置いた進路行事 さまざまな価値観にふれる重要性

北海道音更高等学校(北海道河東郡音更町、米根洋一郎校長)は、「己に厳しく節度を重んずるため実践、実行力を指す」として「自律力行」を掲げて教育活動を展開する。進路指導を担当する城地英典教諭を訪ね、キャリア教育についてお話をうかがった。

●希望進路は就職3:進学7

北海道音更高等学校は、定期的な進路イベントを開催して生徒の職業観を醸成している。同校では例年、就職を希望する生徒は3割、進学希望は7割ほどだ。今年度の3年次生は約30人が就職を希望していると



進路部 城地 英典 教諭

いい、現在まさに就職活動を展開中だ。特に、製造業や接客サービス業の人気の高いのだという。

今年度の特徴の一つとしてあげられるのは、葬儀社などの「葬祭業」が注目を集めていることだという。城地英典教諭は、「高齢化が進む道内の状況に鑑みて、安定性や将来性という観点から保護者がアドバイスをしたのではないかと、分析している。

同校の進路行事の流れを見ていこう。1年次は、卒業後の進路として就職なのか進学を選ぶのかというように意識づけを行い、2年次では職業体験中心の進路イベントを毎月開催する。

これは、同校の特色の一つだが、生徒一人ひとりが、進学・就職の違いにとらわれず、2年次の夏までに、目的意識や将来像などを明確に意識し始めるという。「学年全員が同じ進路イベントに参加し『もし近い将来、自分が仕事に就くとしたら……!』と考える機会の定期的な設定が大切です」と、城地教諭は語る。

2年次の秋以降は、いよいよ「就職組」と「進学組」に分かれて進路行事が行われる。ここでも、ワークショップなど、体験を積み上げる工夫がなされ、面接やディスカッションの練習、模擬グループワークの実施など、就職・採用試験を意識した動きが本格化する。

3年次進級と共に、就職活動はいよいよ熱を帯びていく。企業側の採用活動解禁がある2学期は、生徒によって内定状況の明暗が分かち始める時期でもある。

応募企業への想い入れが強く、面接で説得力のある話を展開できることやまじめさや素直さといった人柄やキャラクターが面接官に伝わった生徒は、内定を順調に獲得できていると、城地教諭は明かす。

「当たり前こそ大切にする。社会人になれば、必ずしも好きな仕事ばかりができるとは限らない。気が進まない仕事や苦手なことなども避けては通れない。城地教諭は、社会人までの助走期間として、高校生のうちから休まず学校に通い、行事や授業を避けられないことが大切だと説く。安易な遅刻や早退をしないことや規範意識を持つこと、他者に配慮した言動が大切であると持論を展開し、「何事においても“凡事徹底”の姿勢で取り組んで欲しいと思います」と、強調した。

また、音更高校は地元志向の生徒が少なくないのも一つの特徴だ。地域活性化や町おこしに携わるからこそ地元を離れ、外で知らない世界にふれる必要がある。城地教諭は「地元以外に一度出て、さまざまな経験や価値観を十勝に持って帰ってきて欲しいと思います」と、生徒の活躍に地元の活性化を重ね合わせた。

●当たり前こそ大切にする

社会人になれば、必ずしも好きな仕事ばかりができるとは限らない。気が進まない仕事や苦手なことなども避けては通れない。城地教諭は、社会人までの助走期間として、高校生のうちから休まず学校に通い、行事や授業を避けられないことが大切だと説く。安易な遅刻や早退をしないことや規範意識を持つこと、他者に配慮した言動が大切であると持論を展開し、「何事においても“凡事徹底”の姿勢で取り組んで欲しいと思います」と、強調した。



ホクセイ建設株式会社

公共性のある仕事で地域社会に貢献 従業員の安全と健康・幸福を推進

土木分野で地域住民の安全・安心の暮らしを支えるホクセイ建設株式会社(北海道北見市上川町、長谷川友紀代表取締役)。事業内容や業務内容と共に、「仕事を通して、幸せになれる会社」として地域社会とのつながりを大切にしながら行う人材育成の手法を紹介する。

●社会基盤に携わる重要な仕事

ホクセイ建設株式会社は、創業以来積み重ねてきた経験と新しい技術によって地域貢献を果たしている。日々進化する測量技術や土木技術、デジタル技術を取り入れたドローンや3D測量、図面作成、ICT施工などを時代の流れに合



仕事を通して技術を身につけて地域を守る

わせて導入しているのがその好例だ。

同社では、道路や橋梁、トンネル、上下水道、公園など、人が日常生活を送る上で欠かすことができない社会基盤となる構造物に携わる。国や自治体などの行政から依頼を受けて公共工事を行い、建設や修繕を担っている。

また、国道の維持・管理も基幹業務の一つだ。夏季は道路の清掃や補修、草刈りを中心に道路維持の作業を行う。冬季は除雪作業があり、大型の除雪車で道路

に積もった雪を掻き込んで飛ばして、道を広げる。

自分が担当している路線で交通事故が発生した場合は、速やかに現場に向かい、事故後の片づけや道路の状態確認、補修作業を行う。

近年は、こうした公共事業に加えて、古くなった構造物の補修や防災に対する備え、また災害時の応急復旧対応など業務は多岐にわたり、地域を守る重要な役割を果たしている。

●地域社会とのつながりを重視

ホクセイ建設社のモットーは、「毎日、安全に(無事故で)、健康で、仕事ができる」。社員の資格取得を後押ししており、建設機

械であるバックホウの運転免許など必要な資格を取得すれば、先輩社員の指導を受けながら技術者としてステップアップすることが可能な仕組みとなっている。

普段から定期的に安全な作業や心身の健康に関する教育の場を設けていることもあって、従業員が一丸となって無事故を目指そうという気運が醸成されている。社員が長く活躍できる環境が整えられているのだろう。地域社会に定着する会社として、地域住民との関わりを大切にしているのも、同社の特色の一つだ。例えば、春・夏に行われる町内清掃に意欲的に参加したり懇親会を開いたりして親睦を深めている。

小規模の会社だからこそ、従業員一人ひとりが頼りにされ工事全体に関わることができるのが魅力だと、社員が異口同音にいう。



冬季の山間部で活躍する大型除雪車

また、何ごとにおいても、社員の前向きな挑戦をサポートする空気が醸成されており、スキルアップしやすい環境が実現している。

昨今、建設業界全体として、休日取得や労働時間短縮などの働き方改革が進展しており、同社もより良い働き方を模索しているという。技術や資格、経験を身につけた一人前の技術職員として高度な業務に従事できる人材の育成を目指す。仕事を通じて従業員の幸福実現を図るホクセイ建設社。これからも技術の進歩を積極的に取り入れながら、地域社会に貢献していく構えだ。

NKグループ

やるなら とことん おもしろく

●基幹事業 携帯ショップ、飲食店、雑貨・アパレルショップ運営など
●設立 2006年(平成18年)
●資本金 50,000,000円
●従業員数 129人

会社の強み・社風
NKグループは「やるなら とことん おもしろく」を合言葉に、挑戦を楽しむ風土と仲間を大切にすることが、な事業の中で個性を活かしながら成長できま。年齢や職歴に関係なく、未経験者のチャレンジを出しやすく、多様な人材を歓迎します。

〒080-0803 北海道帯広市東3条南8丁目1-1 NKビル
TEL 0155-27-6888
URL https://nkinter.co.jp

ENEOSウイング 北海道支店

北海道の物流を支える

●基幹事業 石油製品・自動車用品・保険の販売、オートリース、車検整備
●設立 1951年(昭和26年)
●資本金 1億円
●従業員数 2,094人(アルバイト含む5,180人)

会社の強み・社風
当社はENEOS株式会社のグループ会社として、トラックステーション(TS)を中心に運送会社向けの軽油販売に力を入れています。「Hokkaido Standard」を合言葉に明るく、楽しくさまざまな施策を展開し、より良いサービスを提供します。

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3-3 札幌MNIビル4F
TEL 011-804-3366
URL https://www.eneos-wing.co.jp/

株式会社ノールテック

北海道の電気を守る

●基幹事業 送電線の建設(基礎、鉄塔組立、架線)・保守
●設立 1998年(平成10年)
●資本金 37,000,000円
●従業員数 37人

会社の強み・社風
送電線の建設・保守を行うことで、電気のある生活を支えます。景気動向に左右されない安定感が魅力です。研修も充実。技術技能の向上や資格取得により、安全に仕事ができる環境を整えています。

〒007-0880 札幌市東区丘珠町524-105
TEL 011-789-8633
URL https://www.nordtec.co.jp

高校生対象添削教材
書いて考える進路

大学進学希望者の試験対策に有効

生徒に身近な題材で、かつ300字という少ない字数から始めることができるため、文章を書くことが苦手な生徒であっても抵抗感なくスタートさせることができます。

※本教材は有料でご案内いたします。添削の有無や字数によって金額が変動するため、高校内での実施を希望する場合にはあらかじめお問い合わせください。

お問い合わせ
ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1706

高校生対象添削教材
書いて考えるキャリア

キャリア教育の視点から添削指導

国語力・文章力の向上を促進するための講評に加え、キャリア教育の視点に立ったアドバイスをを行うことで、進路選択のミスマッチを未然に防ぐこともできます。

※本教材は有料でご案内いたします。添削の有無や字数によって金額が変動するため、高校内での実施を希望する場合にはあらかじめお問い合わせください。

お問い合わせ
ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1706

なぜ「若者」は会社を辞めるのか

「19歳以下」と「20～24歳」の離職理由

19歳以下女性のトップは「人間関係」、安心して働ける初期支援が早期離職を防ぐ

1面より

高校新卒者の「離職理由」支援体制構築が定着のカギ

「3年目以内離職率」に関しては高校新卒者のほうが大学新卒者よりも高い状況が続いているが、3年間の推移に注目すると、令和3年卒以降、1年目を除いて高校新卒者のほうが離職率が低くなっている現実がある。東京労働局が今春3月に発表した「学卒就職者の離職状況調査結果」をもとに、1年目以内に離職した高校新卒者の「時期別離職者状況」を見てみよう。令和4年度卒では「1～3月」の離職が26.8%と最も多かった。その一方、令和5年度卒は「7～9月」が25.6%でトップだった。この点に鑑みると、高校新卒者の半年以内離職を防ぐことが、大学新卒者との「3年目以内離職率」を縮めるカギの一つとなりそうだ。

厚生労働省が8月26日に公表した「令和6年雇用動向調査」において「転職入職者が前職を辞めた理由」を尋ねた項目から、19歳以下と20～24歳の回答をそれぞれ拾ってみよう。定年・契約期間の満了や会社都合、出向等を含む「その他の理由」の上位3項目に着目すると、19歳以下の男性では「労働時間、休日等の労働条件が悪かった」が12.5%と最も多く、以下「職場の人間関係が好ましくなかった」9.1%、「給与等収入が少なかった」7.9%と続いた。一方、19

歳以下の女性は「人間関係」が34.0%とトップとなり、「給与面」10.3%、「仕事の内容に興味を持てなかった」4.0%が続いた。

同様に、20～24歳の上位3項目を見ていくと、男性は「給与面」12.5%、「労働条件」11.3%、「人間関係」7.6%で、女性に関しては「労働条件」13.6%、「人間関係」9.8%、「給与面」7.6%の順になっていた。いずれの年齢層においても共通の項目が上位に挙げられているものの、その割合に差が見られる点に注目したい。特に19歳以下の層では、給与や労働条件等の待遇面に加えて、「人間関係」による「環境的要因」が上位を占めている。

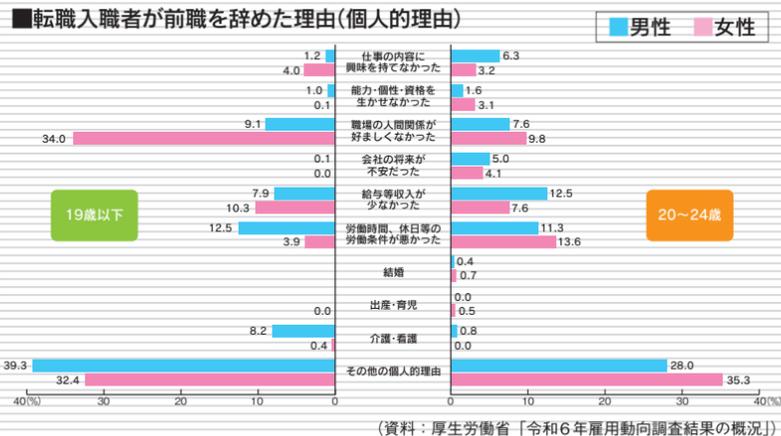
背景として、大学進学率の上昇に伴い高校卒業後に就職を希望する生徒数が減少している点に目を向ける必要があるだろう。文部科学省が5月23日に公表した「令和6年度高等学校卒業者の就職状況（令和7年3月末現在）」に関する調査についてによれば、令和6年卒の高校生の就職希望率は前年度比0.2ポイント減の13.8%にとどまっていた。

このように、高校卒業後の進路として就職を選択する生徒が少なくなっている現状では、高校新卒者にとって「同期」となる存在が相対的に少なく、大学新卒者と比べて仕事上の悩みを気軽に相談できる環境が形成されにくいと考えられる。このことから、日常的に関わる上司との関係性や入社後の支援体制が、高校新卒者が働き続ける上でよ

り重要な要素となる可能性が高い。

現に、「新規学卒就職者の離職状況（令和4年3月卒業生）」を事業所規模別に見ていくと、「500～999人」の企業の3年以内離職率は高校新卒者の場合で29.9%、大学新卒者で31.5%、「1,000人以上」では高校新卒者で26.3%、大学新卒者で27.0%となっており、従業員数が多い事業所ほど大学新卒者よりも高卒新卒者の離職率のほうが低い現状がある。

企業規模の大きいところでは、経験豊富な先輩社員が新入社員の業務面・メンタル面のサポートを行う「メンター制度」などのキメ細かな教育制度や、同期入社が定期的に集まる「集合研修」等の機会が充実しているケースが相対的に多い。昨日まで「高校



9面より

2カ月間前倒しすることも令和7年度中に検討し、結論が得られ次第、令和8年度以降速やかに措置することを企図している。

中間答申にも盛り込まれたこれら「規制改革」のメニューは抜本的改正と呼ぶべき内容で、関係各所から大きな注目を集めている。

ただし、以前、ラ社が実施した別のアンケートの中で、高校現場における教員の約8割が、「一人一社制」を中心とする従来の「高校新卒予定者就職システム」を支持していること、またこれが実現すれば、職場見学できる企業数の増加が見込まれるため、求職の当事者である高校生は就職情報や企業情報を入手しやすくなりそうと類推されるのは確かだ。しかし、求人企業には、数年前から進めるとされる「新卒者採用計画」の見直しや高校訪問を含む「採用活動」全般の再構築が余儀なくされるのは不可避となり、新たな構えと対応が必要になるのは確実だ。こうしたことを前提条件として、ラ社による当該アンケートは実施されている。それでは、興味深いその結果を見ていこう。

東海・北陸エリア7県(岐

阜・静岡・愛知・三重・石川・富山・福井)に所在する高校109校の進路指導担当教員と企業75社の人事・採用担当者が回答した。

「公開時期前倒しについてどう思われますか？」という設問に対して、高校教員・企業いずれも「どちらとも言えない」の回答が最も多かった。次点については、企業は「好ましい」33.3%、「大変好ましい」14.7%と、おおむね好意的な意見だ。一方、高校教員の回答は「好ましくない」17.4%、「好ましい」13.8%と賛否が分かれる結果となったが、グラフを見て分かるようにキレイに拮抗する形となっている。

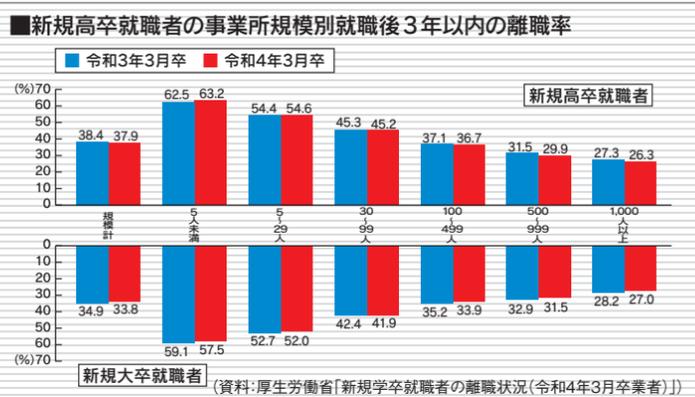
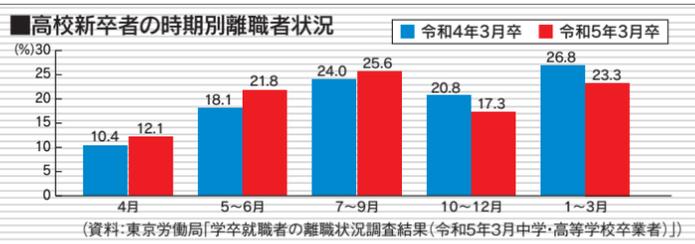
自由記述で寄せられた意見をいくつか見ておこう。教員側を見ると、求人票の公開時期前倒しについて、肯定派からは「余裕を持って求人票を確認できる」という趣旨の意見が多かった。

否定派からは「学校行事や部活動の大会などに支障をきたすことになるのではないか」「生徒の“働く”という意識の定着を実現しなければ、求人票の公開時期を早めても良い影響は期待できないと思う」と、懐疑的なものが少なくない。

企業はどうか。賛成意見が多い中で印象的だったの

が「3～4月は年度更新や決算処理、査定などがあり、採用活動が重なると厳しい」「高校生にとっても、担当が代わってすぐのタイミングとなるため、十分な相談ができないのではないか」というものだ。現場を任されている教員らしい視点で、制度設計のみの考え方からはおよそ出てこない意見のように映る。

進路指導は3年間の積み重ねの上でカリキュラムが組まれている。その意味で、求人票公開時期が変更となった場合、実施までの移行期間がしっかりと設けられ、関係者に着実に浸透していかなければ、教育現場だけではなく企業にも大きな負担がかかることが予想される。「拙速は巧遅に勝る」とはしばしば聞かすが、「急がば回れ」ということもある。中間答申において示された各事項は、令和7年度の「検討」「結論」「議論」「措置」「措置済み」、またこれら令和7年度の結果が得られ次第、「令和8年度以降の措置」など多様に展開予想であることにも留意したい。すべての人に恩恵がもたらされる形での決着が望ましいことに異論はないはずだ。今後の推移に大いに注目する必要があるだろう。



専門学校の教育的・社会的な役割を可視化し、 地域から世界へとつながる“専門教育の未来像”を発信

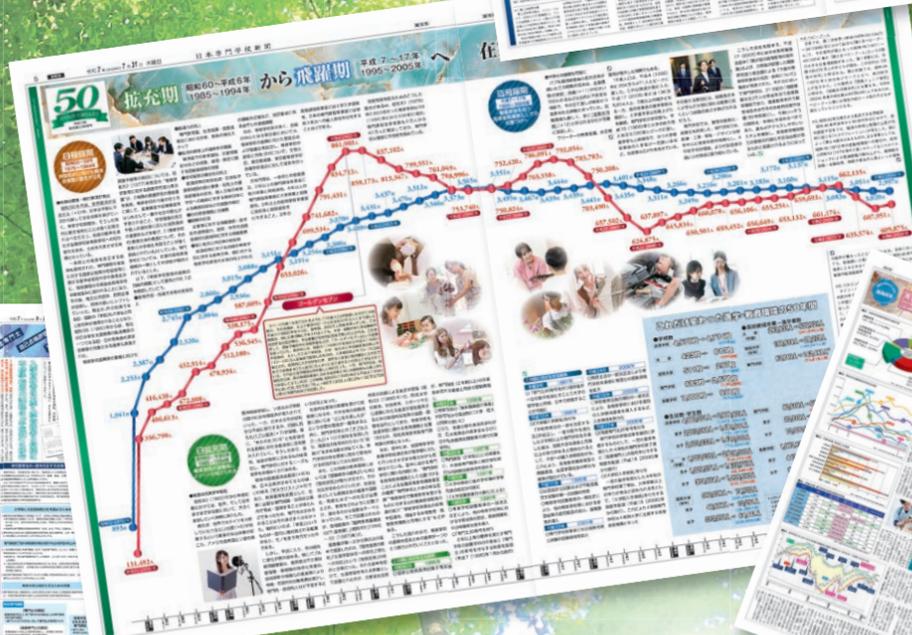


社会のご期待に応えて

学校教育法の一部改正（令和8年4月1日施行）を受けて、専門学校は法制的にも、大学・短期大学等と同等の「高等教育機関」であることが明確になりました。

本紙『日本専門学校新聞』では、この“生まれ変わる専門学校”に関する動向や教育行政、キャリア教育の展開、企業の採用動向や就職環境などの最新情報を正確にお届けいたします。

専門学校を主軸に扱う日本唯一の月刊専門紙として、「専門職業教育」「実学教育」の「現在地」を詳らかにし、あわせて産業社会の将来を展望するなど、進路指導に注力する高等学校の先生方、ならびに現役の高校生、その保護者のみなさまに対して、偏向することのない、かつ高校生がキャリアデザインを描き出すのに資する紙面の実現を目指しています。



定期購読について

年間定期購読をご希望の場合は、
下記のフォームよりお申し込みください。



<https://forms.gle/bhzL614abigEf5DH6>

日本専門学校新聞社

本社 東京 支局 札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-17-24 [事務局長 道尾情報研究センター・ライセンスアカデミー内]
電話 [編集] 03(5925)1656(代) [営業] 03(5925)1040(代)



「屋根板金」工事で快適な暮らしを守る 技術の習得と共に国家検定合格を目指す

株式会社鎌田鋳金工業（本社岩手・花巻市、鎌田善行代表取締役社長）は、昭和47年の創業以来、地域住民に寄り添い屋根をはじめとする住まいのトラブルや困りごとの解消に励んでいる。事業の軸「屋根板金」工事に注目しつつ、若手人材の育成方針を見ていこう。

●トタンを扱う「屋根板金」

株式会社鎌田鋳金工業の創業は昭和47（1972）年。令和4（2022）年には創業50周年を迎えた。一般住宅の「屋根板金」工事を軸に、長きにわたって岩手県花巻市・盛岡市・北上市・奥州などの地域を中心に暮らしを支えている。

「屋根板金」とは、屋根板として使用される薄い金属製の板のことで、雨水や風、虫などの侵入を防ぐ役割を果たしているが、経年や自然災害による劣化で雨漏りなどが発生する。その補修を行うのが鎌田鋳金工

業の仕事だ。屋根に使われる素材には粘土やセメントで作られた瓦などがあるが、同社では瓦よりも軽量でスピーディーな補修が可能なトタンの屋根板金を特に得意としているという。

担当する主な工事には、「屋根工事」「雨樋工事」「ヒーターの設置」などがある。屋根工事では、新築屋根の設置はもちろん、劣化等が見受けられる屋根には新しいものに取り換える葺き替え工事や塗装の塗り替えなどを施す。また、雨水を適切に排水して外壁や住宅の基礎を守る働きがある「雨

樋」のメンテナンスや修理も担う。ほかにも、冬になると積雪が観測される地域特有の工事として、積雪の被害や除雪作業の負担を軽減する役割を果たすヒーターを屋根や雨樋に設置するのも事業の一つだ。

●顧客の要望に向き合う

鎌田鋳金工業が1年間に行う施工の数は約1,000件以上。一つひとつの工事を行う上で同社が大事にしているのは顧客のニーズに合わせた施工の質とスピード感だという。

例えば、顧客からの「雨漏りを直して欲しい」という依頼であれば、即日対応に努める。一方、「経年劣化によって色あせた屋根を

直して欲しい」といった場合には、ていねいなヒアリングを行った上で結果的に顧客の期待を上回る仕上がりになるよう進めていく。顧客からの要望には「No」は言わずに「何ができるのか」を考えていくのが鎌田鋳金工業流だ。

●新人に心強い「メンター制度」

鎌田鋳金工業が取り扱う屋根には、人々を天気や気温などの自然環境から守る極めて重要な役割がある。その設置・修理を不備なく完成するためには高度な技術が欠かせない。そのアプローチとして、入社後1年間は「メンター制度」のもと、実務経験を積み上げていく。先輩社員と共に現場に向かい、実際に工事を進めながら道具や材料の名称、作業の流れなど、基本的なことを学んでいく。2年目以降も現場経験を重ね



社員の個性を尊重しつつチームで施工に当たる

るのは同様だが、国家技能検定「建築板金技能士」などの合格にも挑戦する。合格に向けた勉強の費用は、全額同社の援助を受けられるのも嬉しい。

未経験の状態から着実に技術を修得していくことが求められるため、「素直で真面目に取り組むことができる人」が現場では求められている。また、現場では他社のスタッフとコミュニケーションを取る機会はもちろん、顧客との信頼関係を築くことも必要なため、信用を得る姿勢も重要だ。若手人材の成長と共に飛躍を続ける鎌田鋳金工業から今後も目が離せない。



地域の「くらしまごころパートナー」 先輩社員から知識やノウハウを学ぶ

地域と共に歩む総合商社を目指す株式会社クラシマ（本社・福島市、倉島卓史代表取締役社長）。新入社員に対する手厚いサポート体制や働きがいのある職場環境づくりに積極的に取り組んでいる。成長のエンジンとなった多種多様な取り組みに密着する。

●地域に密着したサービス

株式会社クラシマは、その企業理念「地域とともに歩み地元のお客さまに信頼される企業を目指します」に基づいて、福島県内を中心に、地域市民が便利で快適な暮らしを送るのに必要なサービスを提供する地域密着型の企業だ。



水素の製造には福島市にある摺上川ダム（茂庭湖）の水を利用

ENEOS株式会社（本社東京・千代田区）の特約店としてサービスステーション（SS）の運営を中心に、自動車販売・リース、建築資材・ガラスやキッチン等の住宅設備機器の卸売、保険やアスクルの代理事業、また情報処理やコインランドリーの運営など、昭和25年の設立以来、事業を幅広く展開し業容を大きく拡大してきた。

●水素ステーションに注目

クラシマ社は、持続可能な社会の実現に向けた活動

に積極的に取り組んでおり、再生可能エネルギーの普及・発展に向けた社会インフラ構築に意欲的だ。

令和5年3月、福島市内に設置しているSSの一つ、Dr.Driveセルフ福島北幹線店に併設という形で「水素ステーション」をオープンした。水素ステーションとは、水素を燃料とする電池自動車（FCV）がエネルギーである水素を供給する基地のことをいう。従来の自動車はSS等でガソリンを補給する構図を思い浮かべればより分かりやすいだろう。この水素ステーションは、一般のFCVだけではなく、公共交通の低炭素化を担う燃料電池バ

スも利用している。

同社が販売する水素は、製造時と使用時に二酸化炭素を排出しない「グリーン水素」というもの。福島水素エネルギー研究フィールドの水電解装置で製造したものを調達しているほか、店舗設置の製造所でも製造しており、「エネルギーの地産地消」を実現している。

●数回におよぶ手厚い研修

SDGs実現に対する取り組みと共に、若手社員に向けた教育を充実させているのもクラシマ社の特色の一つだ。「新人研修制度」として、入社後1～2週間を目安に社会人としてのビジネスマナーや社内の規則、給油・誘導・洗車などの具体的な仕事内容を全体で学ぶ。その後新入社員は各店舗に配属されることで、本格的な業務が始まっ



社員の個性を尊重しプロフェッショナルとして活躍できる人材を目指す

ていく。

「メンター制度」が導入されており、若手先輩社員が実践的に仕事のノウハウを伝授する仕組みが整っているため安心だ。比較的年齢の近い先輩社員が入社後1年間メンターを務めるため心強い。また、「フォローアップ研修」や「商品研修」、「自動車のメンテナンス・洗車コーティング研修」なども数多く実施。商品知識や技術を修得できる体制が整っている。

令和2年に設立70周年を迎えた同社。今後の成長と発展により大きな期待がかかっている。

青森県・岩手県・秋田県の高校生

青森県・岩手県・秋田県の高校生のみなさんが「進路選択」や「就職」を考える時に役立つ情報が満載！就職までのスケジュールや面接・小論文・作文試験対策など、「間違いない進路選択」の実現をサポートします。

▲好評既刊！(2026年度版)

先陣たちが語る！**進学・就職成功体験談**

高校生を全力で応援 **企業インフォメーション**

求人チェックシート

お問い合わせ **ライセンスアカデミー**
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

クレア工業株式会社

「街」を創り「暮らし」をまもる

●基幹事業 左官工事、外壁塗料補修・増設工事、一般住宅新築・リノベーション工事 ほか

●設立 1970年(昭和45年)

●資本金 10,000,000円

●従業員数 91人

会社の強み・社風

ビル建築や商業施設などの建築工事から一般住宅の外装内装工事、住宅リノベーション事業にいたるまで、なく、人々の安心・安全を柱として事業を展開しています。た、暮らしをまもるんだ建物を建ててのこのは、い使命があります。

〒984-0822 仙台市若林区さすみ町24-15
TEL 022-286-7287
URL https://clear-indst.jp/

トヨタ自動車東日本

東北から世界へ

●基幹事業 トヨタ車の企画・研究開発・生産

●設立 2012年(平成24年)

●資本金 68億5,000万円

●従業員数 約7,000人(令和7年4月1日現在)

会社の強み・社風

平成24年に東北を中部・九州に次ぐトヨタ国内第三の拠点とするために誕生した当社は、コンパクトカーづくりの専門集団です。東北を基盤として、高い技術と技術力を発揮。新たなクルマづくりに実現していきます。

〒981-3609 宮城県黒川郡大衡村中央平1
TEL 022-765-6000
URL https://www.toyota-ej.co.jp

山形郵便輸送株式会社

運んでいるのはお客さまのまごころ。

●基幹事業 貨物自動車運送事業、貨物自動車利用運送 など

●設立 1932年(昭和7年)

●資本金 20,000,000円

●従業員数 84人

会社の強み・社風

私たちは、手紙などの「郵便物」や山形の特産品を含む「郵便小包」などを運ぶ仕事を通して日本の経済を支えています。輸送で山形の特産物にのせた「想い」を全経験が積める環境が国に届けませんか？

〒990-2453 山形市若宮1-5-7
TEL 023-643-0015
URL https://yy-transport.co.jp/

株式会社クラシマ

Power to the Local

●基幹事業 エネルギー事業、建材事業、保険事業 など

●設立 1950年(昭和25年)

●資本金 45,000,000円

●従業員数 400人

会社の強み・社風

地域の人々が快適な暮らしを送るため、あらゆるサービスをより早く、確実にお届けすることを社会的使命と考えています。従業員として活躍できる人材を育成し、地域と共に歩む新しい時代に北角合社を目指します。

〒960-0113 福島市北沢野目字原田67番地の20
TEL 024-552-2111
URL https://www.kurashima.co.jp/



関東・首都圏

施設の常駐警備 明確な階級制度

ALSOK 常駐警備株式会社 警備を通して社会の「安心・安全」を守る 「守りのプロ」としての優秀な人材を育成

日本国内でも有数の大手警備会社として知られる ALSOK 株式会社のグループ企業の一つである ALSOK 常駐警備株式会社(本社東京・墨田区、野村茂樹代表取締役社長)。警備業務を通して人々の安心と安全を 24 時間 365 日守っている。同社の事業の特徴と共に魅力的な人材育成システムについて紹介する。

主軸は施設等の常駐警備 希少性が高い警備も対応

ALSOK 常駐警備株式会社は、2003 年に ALSOK 株式会社から分社化し、常駐警備部門を専門的に担う会社として設立された。グループ企業全体の経営理念として「我が社は、『ありがとうの心』と『武士の精神』をもって社業を推進し、お客様と社会の安全・安心の確保のために最善を尽くす。」を掲げ、感謝の心と武士のように強く正しく温かい心の二つを社員全員が大切にしながら日々の業務に励んでいる。

主な業務内容としては、



仕事に活かせるスポーツ活動も盛んに行われている

東京 23 区内に所在するメガバンクや金融機関、証券会社、テレビ局、オフィスビル、ホテル、百貨店などのさまざまな施設に常駐し、受付・出入管理・巡回・モニター監視などの警備業務を通して各種事故を予防すると共に、対象施設の円滑な業務運営をサポートしている。

また、警備以外にもオリンピックをはじめとする各スポーツ競技大会や国際会議、万国博覧会などの国家的イベントにおける国内外の要人警護や大規模災害発生時の緊急派遣なども行っている。2021 年に開催された「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」でも同社のスタッフが警備に当たり、滞りなくイベントを終えるなど、これまで半世紀にわたる数々の警備実績が顧客からの信頼につながっている。

多様な研修制度と福利厚生 働きやすい職場環境が魅力

同社で働く魅力の一つに徹底した研修制度がある。例えば入社時に行う「新任研修」では、警備のプロフェッショナルとして出発するための基本や心構えを学ぶ。入社後も ALSOK 独自の人材育成カリキュラムが多数用意され、「法定研修」や「クラス別研修」、専門技能を習得すると共に人間としての素養向上を目的とした「技能研修・訓練」などの特別教育や研修を実施。社員は継続的に高度な研修をこなしながら、一流の警備員としての誇りを胸に働いているという。

このほか、同社にはキャリアアップのための明確な階級制度がある。入社時は「警備士」からスタートし、その後の昇任試験をクリアすることで「上級警備士」→「警備長(主任)」→「上級警備(係長)」→「警備司令補(課長代理)」→「警備司令(課長)」→「警備司令長(次長)」→「経営



チームワークを大切にしながら、首都・東京の安心・安全を守っている

職(部長以上)」と階級が一つずつ上がっていく。昇任試験は毎年実施され、公平性を保つために筆記試験も行われている。合格することによって昇進し、同時に「昇任研修」を受講する。これにより、自身の役割を把握すると共にさらなるスキルアップを図ることができる。学歴や年齢に関係なく、努力次第で昇進が可能な階級制度も社員のモチベーションアップにつながっているという。

さらに、現場の社員からは「ALSOK 株式会社と同様の福利厚生制度で、安心して長く働けるところが魅力」との声も数多く上がっている。社宅制度や独自の休暇制度など豊富な制度が整えられていることに加え、子育て支援制度も充実している。具体的には子育て中の社員が無理なく働き続けられるよう子どもを養

育している場合には「育児休業」、子どもを養育する社員に対しては「短時間勤務」を用意。さらに始業時間の繰り上げ・繰り下げを行うことも可能だ。女性社員はもちろん、男性社員もこの制度を活用して育児と仕事を両立させている者が少なくないという。

また、サービスの向上を目的とした「品質向上競技会」や柔道、剣道、護身術などの「社内武道大会」なども盛んに行われており、社員同士が競い合いながら警備員としてのスキルアップを図っている。

「守りのプロ」としての人材育成に注力し、今後は多様な IT 技術や最先端のシステムを活用することでさらなる安心と安全の提供を目指している同社。警備業界に興味・関心のある高校生は必見の一社と言えるだろう。

早い時期から「将来」と「キャリア」を考える!!

アプローチマガジン

東日本版 東海・北陸版 近畿・中国・四国版 九州・沖縄版

高校卒業後の進路選択は、その後のその人の人生を大きく左右すると言っても過言ではありません。本誌は、大学や短期大学、専門学校等への進学、また民間企業就職や公務員など、イチ早く実社会で働くといったさまざまな選択肢から、高校生のみならず一人ひとりが「自分らしい」進路選択ができるように考えて編集された「進路のびきり」です。

▲最新刊(2026年度版)

お問い合わせ **ライセンスアカデミー**
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

株式会社神戸製鋼所 真岡製造所

未来に挑戦できる事業体

●基幹事業 アルミ板製造業、ガス火力発電事業
●設立 1905年(明治38年)
●資本金 2,509億円
●従業員数 連結:39,294人 単体:11,895人

会社の強み・社風

当社では、自動車をはじめ、コンビニや飲食店のパートナーであり続けること。お客様のゴルフに関する知識やレベルに応じた接客が必要となり、スタッフ全員が「プロ販売員」としてあらゆるリクエストにご対応いたします。

〒321-4367 栃木県真岡市鬼怒ヶ丘15 第2工場団地
TEL 0285-82-4111
URL https://www.kobelco.co.jp/

株式会社有賀園ゴルフ

ゴルフライフのパートナー

●基幹事業 ゴルフ用品販売、ゴルフ会員権販売、店舗開発、不動産賃貸管理
●設立 1962年(昭和37年)
●資本金 48,000,000円
●従業員数 250人

会社の強み・社風

当社が目指すのは、お客様にとっての「ゴルフライフのパートナー」であり続けることです。お客様のゴルフに関する知識やレベルに応じた接客が必要となり、スタッフ全員が「プロ販売員」としてあらゆるリクエストにご対応いたします。

〒370-0854 群馬県高崎市下之城町300-1
TEL 027-328-1299
URL https://www.arigaen.co.jp/

株式会社イハシ(イハシグループ)

100年以上の伝統と実績で安心を提供

●基幹事業 セルフガソリンスタンドやレンタカー店の運営、ガス器具の販売、リハビリ施設運営の運営など
●設立 1910年(明治43年)
●資本金 3億7,600万円
●従業員数 1,110人

会社の強み・社風

ライフスタイルの変化に対応する生活関連事業を行うなど、常に未来を見据えて活動しています。広がるチャンスが数あるため、さまざまな業務にチャレンジすることが可能です。

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地1-1-2
TEL 048-985-9111
URL https://ihashi-hd.net

カンセイ工業株式会社

街の安全を「カンセイ」で描く!

●基幹事業 建設業(その中でも区画線工事の分野に特化した事業)
●設立 1994年(平成6年)
●資本金 50,000,000円
●従業員数 216人(令和7年9月現在)

会社の強み・社風

路面標示(区画線・文字・記号等)を道路や駐車場に設置する公共性の高い仕事です。自分が描いたラインが地域交通の安心・安全を支えていくものとして街に貢献することができます。

〒331-0811 さいたま市北区吉野町2-270-1
TEL 048-871-6100
URL https://khansei.co.jp/

職業実践専門課程 ガイドブック2026

「職業実践専門課程」とは、企業連携+実践実習で専門職人材を育成する「専門学校」の学びの課程の一つです。産業社会で求められる最新の知識・技術・技能を身につけられるのがこの課程の最大の特色です。「専門学校」における学修の特徴や就職の実態などについて紹介します。

巻頭特集 **「職業実践専門課程」を深く理解するためのステップ**

学校情報 **最新インフォメーション**

お問い合わせ **大学新聞社**
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1668

センコー株式会社

物流の時代を先取る

●基幹事業 国内のさまざまな貨物輸送事業(トラック・鉄道・船舶など)、倉庫事業、国際物流事業を展開
●設立 2016年(平成28年)
●資本金 100億円
●従業員数 2万6,717人(連結)

会社の強み・社風

センコー株式会社は、世の中を支える物流サービスの事業を展開しています。創業100年を超えるセンコーグループの中で売上上の6割以上を占める中核事業の一翼を担っており、長年培ったノウハウで多くのお客様から信頼を得て毎年成長を続けています。

〒336-0963 さいたま市緑区大門2080-1
TEL 048-764-8191
URL https://www.senko.co.jp/jp/

株式会社丸和運輸機関

丸和の強みは『一体感』

●基幹事業 3PL事業、EC事業(ネット通販)、食品物流事業(スーパーマーケット)、運輸・宅配事業
●設立 1973年(昭和48年)
●資本金 3億5,000万円
●従業員数 連結:25,697人

会社の強み・社風

2024年度より2年連続で基本給のベースアップを実施! (総合職:235,000円 他職群による) 当社は単にモノを運ぶだけでなく、モノを運ぶ「仕組み」を創り、物流の流れを提供する[3PL(サードパーティ・ロジスティクス)事業]を中心にお客様とチームワークを活かして働く環境があります。

〒342-0008 埼玉県川口市旭7-1
TEL 048-991-0600
URL https://www.momotaro.co.jp/

ALSOK 常駐警備株式会社

日本の首都・東京の安全を守る

●基幹事業 警備の請負とその保障
●設立 2003年(平成15年)
●資本金 1億円
●従業員数 1,116人

会社の強み・社風

当社は平成15年にALSOK株式会社から分社化し、常駐警備部門を専門的に担う会社として設立されました。首都・東京の安全を守る」という強い使命がしっかりと構築されてきたこと、日々の仕事で、社員全員が「日本」に邁進しています。

〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセラル1F
TEL 03-5819-0052
URL https://st-security.alsok.co.jp/

太陽鉱油株式会社

人と人の想いを未来へつなぎます

●基幹事業 エネルギー販売
●設立 1971年(昭和46年)
●資本金 44,000,000円
●従業員数 1,000人

会社の強み・社風

当社は物流を支える運送会社に向けた軽油販売をメインに、東日本エリアで直営61店舗のネットワークを有しています。充実した社内教育制度で社員を育てています。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町381 TT-2ビルディング6F
TEL 03-5641-5215
URL https://www.taiyo-koyu.co.jp/

二次募集への構え 「内定」を得るために

関東・首都圏

二次応募の特徴を理解して就職志望生徒を“成功する就職”に導く

令和8年3月新規高等学校卒業予定者対象の採用選考が9月16日から始まった。就職を志望する多くの高校生にとって、緊張に満ちた一日だったに違いないだろう。事前の準備や努力の成果が報われ、内定を得ることができた生徒がいる一方、残念ながら不採用となってしまった人もいるに違いない。ここでは、二次応募に向けたポイントや特徴などを教員・生徒、その両面から考えていく。

生徒に寄り添った就職指導 8月下旬以後の求人注目!

一次応募で内定を獲得できた生徒には心から祝福したいが、残念ながら不採用になってしまった生徒は2社目の応募に向けて動いていかななくてはならない。

ここで注意したいのが、二次応募に臨まざるを得なくなってしまう生徒の心境だ。不採用を通知されたばかりの生徒のほとんどは自信を喪失しているケースが多く、他社を受けて採用内定を得たり、進学先が決まってリラックスしたりしている周囲の友人と比較して不安な気持ちにとらわれていることが少なくない。

その焦りから検討や準備が不十分な状態で二次募集に挑戦して採用されてしまうと、入社後のミスマッチを引き起こす可能性がより一層高まるとの指摘がある。

ミスマッチは、生徒本人はもちろん、指導教員や採用企業など、誰にもメリットはない忌避すべきものだ。これを防ぐために、生徒や教員、そして企業の人事・採用担当者はそれぞれどのように行動していけば良いのだろうか――。

多くの生徒は8月下旬にはすでに応募先企業を決めて、履歴書作成や志望動機の手入れに着手している。従って、その時期以後の求人に対して応募を考える生徒は少なくなり、一次募集で充足する可能性は低いと

言える。そこから、企業が募集を継続していることが予想できるため、多忙な教員は8月下旬以後の求人に注目するように生徒を導く傾向がある。ごく簡単に言えば、8月中旬までの求人は充足している可能性がある一方で、下旬以後の求人は継続の可能性が高いということだ。そこで8月中旬以前に求人票を出した企業の場合、募集を継続する意向があるのであれば、早めに募集継続中の情報を教員に伝えておいたほうが良いということになる。

焦らない企業選びが大切! 再送付される求人票にも着目

「生徒に多くのチャンスと早い内定を――」。これがこの時期の進路指導担当教員の偽らざる心境だろう。その意味では、二次応募で選考日程が遅い企業は勧めにくくなるようだ。逆に早過ぎれば準備が間に合わずに見送ることも少なくない。そのため、生徒に寄り添う教員は、募集継続の確率が高い8月下旬以降に届いた求人情報に加え、それ以前に募集活動を始めていた企業が現時点でも募集を継続しているのかどうか確認を取りつつ、“まだ間に合う”多くの求人情報を集め、個別生徒に最適な情報を提示する姿勢を保つ。

企業の立場に立てば、一次募集で十分な成果が得られなかった場合、現に「募



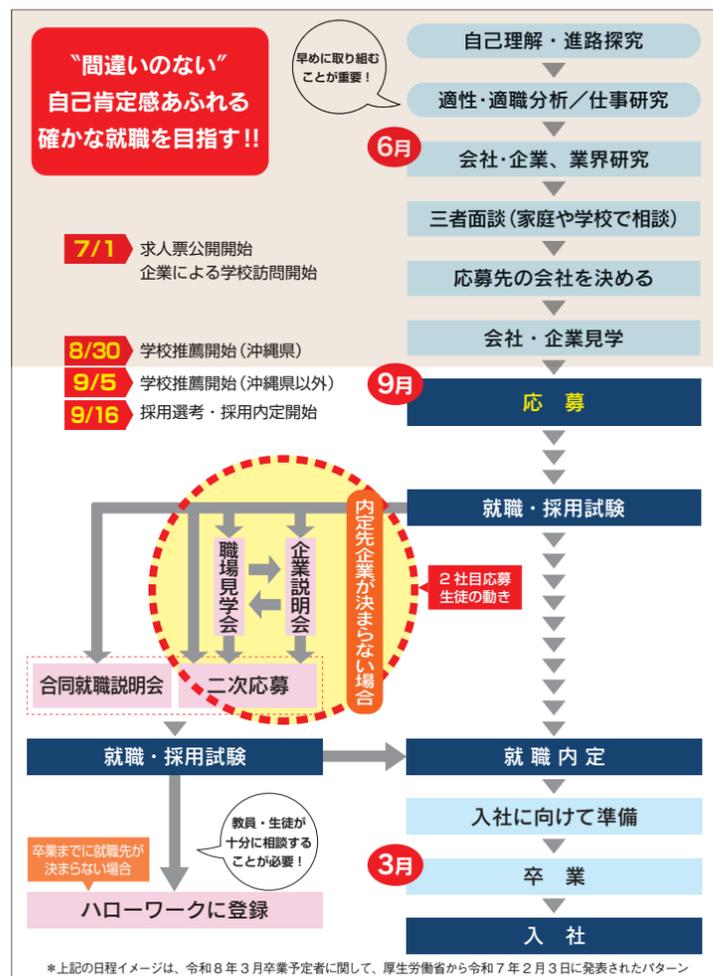
集継続中」であることを指導教員と共有する姿勢が強く望まれる。その際に、自社が欲する生徒像(能力、特性、経験など)を具体的に知らせることができれば、今度こそ自社の業務に適する人材に巡り合える可能性が高まるだろう。

他方、これから二次応募に臨む生徒は、どのような構えを取るべきなのか。生徒はさまざまな角度から再度情報収集を行い、企業を選定していく必要がある。例えば、経済動向や興味のある業界に関するニュースに目を向けるのも良いだろう。また、実際に働く人のナマの声を改めて聞くのも大切だ。紙や印刷物、またウェブサイト上の情報だけではつかみ切れない職場の雰囲気や実際に活躍している先輩社員の様子など、社会で働くイメージをより具体的に描き出し、企業と仕事に対する理解を深めていくことが大切だ。

「一刻も早く内定を得たい」「早く応募先を決めたい」と焦る生徒の気持ちも十分に理解できるが、就職活動を早く終わらせることが必ずしも良いとは限らない。初心に戻りつつ情報収集を行い、新たな視点やさまざまな切り口から「自分に合っているのか」「本当にその仕事がしたいのか」を熟考できればベターだろう。

二次募集に臨む企業が、求める人物像により近い人材を確保するためには、具

就職・採用活動のフローチャート



体的かつ分かりやすい情報を進路指導担当教員に伝えることが重要だ。そこからしか鮮度の高い情報が生徒には伝わらないからだ。募集の継続を積極的にアピールするほか、会社見学会や説明会の開催も奏功しやすい。

また、業務上のやりがいや楽しいことに加え、大変なことや直面する壁についても実例を示して伝えることで、生徒はリアルな職場を理解することができるだろう。その際、日常的なサポート体制等の説明があれば不安解消にもつながり、キャリアイメージをしっかりと持った生徒からの応募が期待できる可能性は高まる

はずだ。できれば、求人票を指導教員宛てに再送付するのはもちろん、いわゆる公開求人ならば、求人番号を伝えるだけでも高校側にとっては「募集継続中」であることを確認できるため有効だ。

素直な態度と柔軟な吸収力で仕事の覚えが早く、若いうちから知識とスキルを身につけることで、躍動感あふれる即戦力としての活躍が期待される高校新卒就職者。就職を希望しながら内定を得られない、あるいは“不本意就職”に追い込まれるということがないよう、高校側は、生徒の適性を見極めて適切な情報提供に努めることが必要だ。

北新建設株式会社

トンネル専門工事のリーディングカンパニー

●基幹事業 トンネル施工、地下土木工事
●設立 1950年(昭和25年)
●資本金 1億円
●従業員数 500人

会社の強み・社風

当社は、トンネル工事に特化した専門工事業者です。創業以来、現場第一主義を貫き、安全で確かな品質の構造物を作り続けています。すい環境づくりにもまた、給与待遇・力を入れています。

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-4-4
TEL 03-3377-4111
URL https://www.hokushin-cc.co.jp/

NEX NIPPON EXPRESS 日本通運株式会社

迅速・安全、高品質な物流を提供し、社会の発展を支える

●基幹事業 物流事業全般および関連事業
●設立 1937年(昭和12年)
●資本金 701億7,500万円
●従業員数 34,299人

注目のポイント

長期ビジョン「グローバル市場で存在感を持つロジスティクスカンパニー」の実現に向けて「社員が自ら考え、主体的に行動する自律型人材の育成」をミッションに掲げ、社員能力開発を推進・支援するさまざまな取り組みを

実践しています。仕事を通じた教育を中心に、社員それぞれの役割や目指す姿、キャリアなどに合わせた多彩な研修と充実した自己啓発制度を展開し、社員一人ひとりが個性を伸ばし輝き続けるためのサポートを行っています。

会社の強み・社風

フィールドを網羅した輸送モードと国内・外点以上の支店・営業所の豊富な倉庫拠点を駆使し、消費者物流から企業物流まで、多彩な事業を展開しています。

【フォローアップビジネスユニット 各事業所】
成田空港支店、羽田空港支店、横浜国際輸送支店、京浜港ターミナル支店、東京海運支店、東京ロジック支店、ユニット各事業所(営業、事業統括部ほか)

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町2
TEL 03-6284-6011
URL https://www.nittsu.co.jp/

高校担任教諭 必携 進路指導ハンドブック

学級担任だからこそ持つべき視点とは

本誌では、高校教諭、とりわけ学級担任が「これだけは知っておきたい」進路相談への対応策や基本知識を、考え方や視点、事例などを交えて紹介します。

【学校基本調査】の令和6年度確定値で理解する **高校生の進路・進学・就職最新事情**

なるほど! これであつた!! **イマドキの教育現場のキーワード**

進路指導・生徒指導に関する **悩み・疑問解決の事例ヒント集**

進路情報研究センター **ライセンスアカデミー**

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656
URL https://licenseacademy.jp/

高校生の確かな進路選びをサポートします!!

大学新聞社 ☎03-5925-1668

お問い合わせ

ライセンスアカデミー ☎03-5925-1656

仕事とキャリアデザインシリーズ

高校を卒業後、進学を果たしたとしても、最終的には多くの人が「働く」ことになるでしょう。「キャリアデザインシリーズ」は、就職までのプロセスはもちろん、将来のキャリアパスを切り拓いていく上で有用な資格や検定試験等に関する多様なトピックを提供し、働くことに対する意識づけを担います。



進路選択&専門学校の学びシリーズ

『アプローチマガジン』は、最終学年になる前の高校1・2年生向けに、高校卒業後の「進学」や「就職」など、さまざまな進路について整理したガイドブックです。『専門学校 進路のてびき』は、専門学校とその制度全般に関するA to Zを分かりやすくまとめています。



大学入試合格応援シリーズ

志望校合格を目指す高校生のための進学情報誌です。『大学受験合格 GUIDE BOOK』の「春版」では、年頭に実施されたばかりの「大学入学共通テスト」の結果について、イチ早く誌上分析・解説を行い、「秋版」では、「憧れの大学」に進学を果たした現役大学生から寄せられた「進路サクセスストーリー」を紹介。各誌紙とも、個別大学・短期大学・専門学校等の最新情報と共に入試日程等もお届けします。



『系統・分野別情報誌』シリーズ(7分冊)

高校卒業後の進学先を選ぶ上で重要な判断基準となる「好き」「興味」「してみたい」に焦点を当て、これに関連する多様なデータと共にニュース&トピックスおよびアウトラインを提示し、系統・分野・領域・ジャンル別の全7分冊に、分かりやすくかつ体系的に編集しています。



大学・短期大学研究シリーズ

『大学・短大 進路のてびき』は、大学と短期大学の学びや入試・入学選抜情報、学費の実際など、「受験生なら知っておくべき」基本情報やアウトラインを詳述。『大学探しBOOK』は、「学びたいこと」から進学先が絞り込めるように3分冊構成になっています。



保護者&教員、自力進学シリーズ

保護者世代に現代の高校生との対比を示す『保護者のみなさまへ』、進学資金に関する多様なヒントを伝える『自力進学 進学支援・学費サポートガイド』、また進路指導資料としての評価も高い『高校担任教諭必携進路指導ハンドブック』など、多様な視点から高校生の進路選択を考えていきます。



高校生のための進路応援シリーズ「地域特集ガイド」等

各地域の地場産業や地域特性などから考える進路&進学情報誌です。地元の大学・短期大学・専門学校、また企業等の最新情報はもちろん、当該エリア・路線の交通機関&主要通学ルートなどをはじめ、進学事情や通学環境、労働市場や産業構造等も解説しています。



イベントガイドシリーズ

『進路相談会徹底活用ガイドブック』では、会場形式相談会の概要を示しています。また、『見学会のてびき』は、企業または大学・短期大学・専門学校など、各種見学会参加時に活用効果が高いハンドブックです。『オープンキャンパスBOOK』は、各校のオープンイベントを特集した進学情報誌です。



その他多彩なラインナップ

令和4年度からの新しい教育課程に盛り込まれた「総合的な探究の時間」を念頭に置いた『探究への導き』をはじめ、看護・医療系学校や外国人留学生等、ある特定のテーマやトピックスに絞ったガイドブックなど、非常に多彩な視点とユニークな切り口が好評です。



*上記のほかに豊富に取り揃えています。また、新年度版の発行や、統合・合本・合冊化等に当たり、名称や編集内容が変更となる場合などがあるほか、年度によって発行されない場合があります。詳しくは、大学新聞社(☎03-5925-1668)またはライセンスアカデミー(☎03-5925-1656)までお問い合わせください。

東海・北陸 職業教育に注力して育成

ライセンスアカデミー 就職 アンケート

岐阜県立 岐阜各務野高等学校 専門高校ならではの職業教育の展開 地域で活躍できる有為な人材を育成

「岐阜女子商業高等学校」と「各務原東高等学校」が統合され、平成17年に開校した岐阜県立岐阜各務野高等学校（岐阜県各務原市、林孝美校長）。2年次に実施されるインターンシップについて、進路指導主事の鹿野知幸教諭に具体的なお話をうかがった。

● 3学科で夢の実現を後押し

岐阜県立岐阜各務野高等学校では、「ビジネス科」「情報科」「福祉科」の3学科を設置し、社会のニーズに対応する高い専門性を培う高校として地域の産業発展や活性化を担う人材の育成を目指している。

ビジネス科では「ビジネスは人と人をつなぐ架け橋」を理念に掲げ、「ビジネスマナー」「資格取得」「部活動との両立」を学びの3本柱に据える。

2年次からは、流通の仕組みや経済を学ぶ「流通コース」、簿記・会計の分野で役立つ実務的な学習を行う「会計コース」、コンピュータを活用して情報を

適切に処理・分析する知識と技術を学ぶ「IT・マルチメディアコース」の3コースに分かれて学びを深めていく。

情報科では、岐阜県内の唯一の専門学科として、新たな社会「Society5.0」において情報を活用するだけでなく、情報に対する新たな価値を創造できる人材の育成を目指す。

2年次から分かれるコースには、iPadやMacを駆使したイラストやアニメーション制作などを行う「メディアデザインコース」、プログラミング学習やアプリケーション開発などを行う「プログラミングコース」の2コースがある。

福祉科では、「人はここから笑顔をお届けます〜」を標語に掲げている。介護・保育実習などを通して知識や技術・態度を身につけ、将来は福祉分野で活躍ができる「福祉のスペシャリスト」を目指す。

2年次からは、高齢者福祉や障害者福祉を中心に学び、介護福祉士の取得に挑戦する「ケアワーカーコース」と「子ども福祉コース」に分かれる。

● 座学では得られない学び

進級を控えた2年次の2月には、ビジネス科と情報科の就職志望者を対象とする3日間のインターンシップを実施。各務原市や地域住民の支援を受けながら、企業で就業体験を積む。

インターンシップでは企

業・職場探究レポートと呼ばれるワークシートを用いて、生徒が実習先企業で働く従業員やスタッフにインタビューする。

主な質問項目は「企業理念」「社会での役割」といった企業・事業所に関する内容から、「働く意義、働き甲斐について」「企業選びで重視すると良い点」といったものまで広範囲な内容をカバーしている。

これについて、進路指導主事の鹿野知幸教諭は「生徒には、レポート作成を通して、働く目的や仕事との向き合い方が自分に合っているかを考えるきっかけにして欲しいと考えています」と、語る。

求人票に記載されている「賃金」や「年間休日数」などの待遇面だけで企業を選ぶのは、短期離職につながりかねないのではないかと。現実的な要素だけではなく、仕事の満足度やモチベーションの軸となるものが見つければ、ミスマッチ



インターンシップを通して職業理解や勤労観を深める岐阜各務野高校

軽減や長期的な活躍が期待できるのではないかと考えている。レポートには「このような人にこの企業で働くことをおすすめします」というメッセージ欄もあるといい、完成後は各クラスに「レポート集」として一冊ずつ置き、オリジナルの企業ガイドブックとして企業研究や面接対策に活かす狙いもある。

インターンシップ終了後は意欲に満ちているが、時間が経つにつれて落ち着いてしまうといい、今後は高揚した気持ちをいかに継続させるかが課題だと明かす。生徒の未来に目を向けたキャリア教育を行う同校では、今後も主体的な進路選択を目指した指導に注力していく。



東海・北陸地区の高校教員と人事・採用担当者の声 高卒求人票公開時期の前倒しについて是非を問う

進路情報研究センター・ライセンスアカデミーの名古屋支社はこのほど、「新規高等学校卒業予定者の求人票公開時期の前倒しに関するアンケート調査」を実施した。本稿では、その結果を追いかけていく。

当該アンケートを実施し

た背景には、昨年末12月25日に行われた「規制改革推進会議」の中間答申において、高卒就職者に対する求人情報の直接提供・公開時期の前倒し等に関する案が議論され、厚生労働省と文部科学省に対して、これらの実行など、従来から存在している慣行を含む高校新卒就職システムの見直しを求めた動きがある。

中間答申では、これまでの学校幹旋による高校新卒就職システムで

は、求職者である高校新卒予定者が企業について十分な情報を得づらいうことも背景に、求職者と企業のミスマッチが起こりやすいとの指摘がなされている実態があることに言及している。

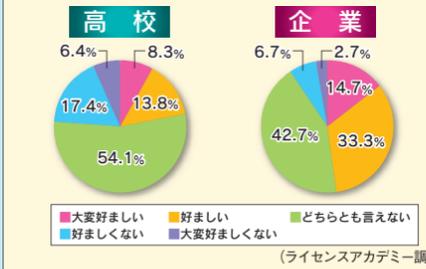
令和4年に成人年齢が18歳に引き下げられ、就職活動を行う高校生にとって自己決定権やそのための情報を得る権利は改めて重要なものと認識されている中、高校新卒予定就職希望者がより良いキャリアの実現を目指すことができるよう高校生自らが企業に関する必要な情報を得て、就職

先を主体的に判断できる環境を整える必要があるということを示している。例えば、現在、教員及び生徒にのみ開示されている「高卒就職情報提供サービス(以下『高卒WEB』)」を、個人情報及び求人企業情報の適切な保護を前提に、広く一般に公開したり、一部の高等学校において慣習として実施されている生徒の就職応募前に学校内で行う選考(以下『校内選考』)について、高卒就職経験者、求人企業等から、その在り方について、①学校内の選考により希望する企業への応募を行えず職業選択の自由が妨げられている②学校において優秀と評価される人材は必

ずしも企業が採用したい人材と一致するとは限らない——といった指摘があることを踏まえ、求人企業が学校を指定せずに行う求人について、『校内選考』は必ずしも行う必要がない旨を通知等により明確化し、各教育委員会等を通じて各学校へ周知する仕組みの構築などを例示した。そうした“新システム”の流れの一環として、学期末試験等の業務による学校現場の繁忙期において、教員の業務負担増ともなっている場合もあることを踏まえつつ、学業生活への影響を最小限にすることを前提に、求人票の公開時期を、例えば1～

3面に続く

■ 公開時期前倒しについてどうお考えですか？



は、求職者である高校新卒予定者が企業について十分な情報を得づらいうことも背景に、求職者と企業のミスマッチが起こりやすいとの指摘がなされている実態があることに言及している。

エリエールテクセル

技術を販売する粘着加工会社

●基幹事業 タック紙および粘着加工品の製造・販売
●設立 1992年(平成4年)
●資本金 30,000,000円
●従業員数 133人

●社長の強み・社風
大王製紙株式会社で生産された紙に粘着加工を行い、付加価値の高いシールを市場へ送り出すことで、総合製紙メーカーの位置づけを担っています。多くの社員が未経験から始めており、協力し合って一緒に成長しています。

〒509-0246 岐阜県可児市今東山677-1
TEL 0574-65-1240
URL https://e-texel.jp

スズキ株式会社

小さなクルマ、大きな未来。

●基幹事業 四輪車・二輪車・船外機・電動車いすなどの開発・製造・販売
●設立 1920年(大正9年)
●資本金 1,383億7,000万円
●従業員数 17,414人

●社長の強み・社風
使いやすい・楽しさ・驚きをキーワードに、さまざまなモビリティを自社で企画から販売まで行っている輸送機器メーカーです。スズキのモノづくりの根幹を表す、届けます。

〒432-8611 浜松市中央区高塚町300
TEL 053-440-2088
URL https://www.suzuki.co.jp/

グリーンテック

品質を守る最後の砦

●基幹事業 品質サポート事業
●設立 1996年(平成8年)
●資本金 50,000,000円
●従業員数 2,940人

●社長の強み・社風
「品質サポートのリーディングカンパニー」として、日本の「モノづくり」を支えている会社です。「当たり前前の安全・安心をお届けしたい」という想いで全国に51拠点を展開し活躍しています。

〒460-0003 名古屋市中区錦2-4-15 ORE錦二丁目ビル5F
TEL 052-221-0233
URL https://www.green-t.co.jp

フジパングループ本社

「本仕込」のフジパンです!

●基幹事業 パン・和洋菓子の製造と販売のほか、物流・パン製造直売店の運営など
●設立 1951年(昭和26年)
●資本金 46億8,200万円
●従業員数 約14,470人

●社長の強み・社風
フジパングループでは、製パンのみではなく四つの事業を展開しています。「ホールセール」「リテイリング」「デリカ」「ロジスティクス」。グループ全体で多彩な食品をお応えしています。

〒467-8651 名古屋市中区瑞穂区松園町1-50
TEL 052-831-5152
URL https://www.fujipan.co.jp/company/

ISUZU 三重いすゞ自動車

お客様に信頼されるパートナーに

●基幹事業 新車・中古車販売業 など
●設立 1952年(昭和27年)
●資本金 1億500万円
●従業員数 245人

●社長の強み・社風
トラックやバスを中心に、モノや人を運ぶ輸送車両を扱う当社は「運ぶを支える」という使命のもと、三重県のお客様に信頼されるパートナーとして、ニーズに合ったサービスを提供しています。

〒514-8711 三重県津市垂水字中境505
TEL 059-227-8111
URL https://www.mie-isuzu.co.jp/

近畿・中国・四国 サービスステーション(SS) 充実する多彩な研修制度

株式会社 ENEOSウイング 中国支店

確かな技術と行き届いた接客 満足度の高いカーサービスを提供

株式会社 ENEOS ウイング中国支店（広島市）は、全国 300 店舗以上を展開する株式会社 ENEOS ウイング（本社・名古屋市、大石和代表取締役社長）のサービスステーション（SS）のネットワークの一翼を担い、中国地方の物流インフラを支えている。ここでは、若手社員の成長を支える教育システムや研修制度を中心に紹介する。

●将来構想を踏まえた事業戦略

現在、国内は脱炭素化の流れにあり、ガソリンに代表される化石燃料の需要は相対的に減少傾向にある。ENEOS ウイング社は、ガソリン・軽油等の販売のみに頼ることなく、将来を見据えて社員教育に注力。その結果、同社の強みである技術力を十分活かした「KeePer」をはじめとする技術系商材の販売や軽板金



ガソリンの給油をはじめとする自動車に関する多彩なサービスを提供

等の自動車関連の新規事業を積極的に展開してきた。

同社は、高校新卒就職者等に対して、サービスステーション（SS）で「心地よい接客」「圧倒的な技術力」「より高い『安全』」を提供する」といったチカラを身につけ、顧客の信頼を勝ち取ることができる活躍を期待している。

入社後にまず求められるのは、「心地よい接客」を極め、ENEOS ウイング社のファンをつくることだという。顧客が求めることをしっかりと理解し、笑顔でスピーディーな接客サービスが重視される。この時、顧客に与える印象が悪い

と、再来店にはつながらない。そのため、SS スタッフは常に清潔な身だしなみで、テキパキと明るい笑顔の接客を心がける。SS 内をいつも整理整頓して清潔に保ち、顧客にまた来たいと思ってもらえるよう努めることが大切だという。

次に大切なのは、「圧倒的な技術力」で顧客の快適なカーライフをサポートすることだ。同社では、自動車本来の輝きと価値を維持し、長年愛用している自動車も新車のようにキレイに蘇る技術「KeePerコーティング」に注力している。「キーパー選手権」や「キーパー技術コンテスト」といったコーティング技術力を競う大会があり、日々の精進によって培われた技術が認められれば若手であっても入賞の可能性は高い。

最後に重要なのは、「より高い『安全』」を提供することだ。ENEOS ウイング社は給油だけではなく、リペア・車検などのカーサポートでも業界トップを目指している。今後の販売戦略として、燃料の変革に影響を受けない商品であるタイヤ・リペア事業や、自動車が安全・快適に走行できるように各所を点検し、事故を未然に防ぐことに力を入れていくという。

●若手が活躍する職場環境

若手社員に向けた教育を充実させているのが同社における特色の一つだ。「実践型 OJT 教育」を採用しており、新入社員には先輩社員が実践的にさまざまな知識やノウハウ等を伝授する。また、若手社員教育を充実させる専門部署「教育部」による階層別研修制度も用意されている。

さらに、社員が働きながら危険物取扱者乙種第 4 類や自動車整備士（2～3 級）



洗車の技術力は、多くの利用者からの高い評価につながっている

などの国家資格を取得することを全面的にサポート。資格取得に要する費用の全額援助が受けられる点も大きな魅力だろう。また、高校新卒入社でも地区担当・課長・支店長などの責任ある役職を目指すことが可能だ。男女分け隔てなく評価される風土があり、現に多くの女性の店舗責任者や管理職が活躍している。

充実した福利厚生サービスにも注目したい。社宅や寮が完備されており、独身寮は光熱費込みで月額 1 万 3,000 円で入居することが可能だ。「早く自立したい」「地元から離れて憧れのエリアで働きたい」など、就職を機に一人暮らしを始めた人にも頼もしい制度と言えるだろう。

中電環境テクノス株式会社

電力事業で中国地方の日常を支える 手厚い教育と働きやすい環境が魅力

昭和 39（1964）年に中国電力株式会社（本社・広島市）のグループ企業として創業以来、半世紀以上にわたって中国地方の生活基盤を支えてきた中電環境テクノス株式会社（本社・同、藤井準次取締役社長）。同社の事業内容と共に、新入社員が着実に成長できる人材育成システムや魅力的な職場環境などについてレポートする。

●環境に配慮した取り組み

中電環境テクノス株式会社は、火力・原子力発電所において、環境対策諸装置の運転管理や環境調査・化学分析業務、放射性廃棄物



中国地方の電力基盤を支えて地域の人の暮らしに貢献

管理、燃料受け入れ対応等の海運業務など、中国地方における発電に関わる事業を幅広く行っている。経営理念には「わが社は、電気事業の一翼を担う事業活動をとおして、豊かで環境に優しい地域づくりに貢献します。」を掲げ、電力の安定供給に寄与することを使命としている。

政府は令和 32（2050）年までに温室効果ガスの排出

量と吸収量を均衡させて排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」を目指すことを宣言している。同社ではこうした社会的な目標の達成に貢献するため、既存事業の強化と共に、新規事業にも積極的に取り組んでいる。

●多彩な研修制度で着実に成長

新入社員が着実に成長することができるよう、同社では研修制度も充実している。新入社員は 1 週間ほど社内でのビジネスマナー等を学ぶ「新入社員研修」が行われるほか、技術系の社員

は、中国電力グループの社員と共に約 1 カ月間技術基礎の研修を受けてから正式に配属される仕組みだ。

配属後は先輩社員がマンツーマンでいねいに指導に当たるほか、1 年後には「新入社員フォローアップ研修」を実施し、入社後の業務の振り返りを行いながら知識とスキルのより一層の定着を図る。また、社歴や経験を重ねた後も、中堅社員研修・リーダー研修・新任管理職研修などの「階層別研修」が実施され、役職や各自の役割に応じた研修が行われる。

中電環境テクノス株式会社では働きやすい職場環境づくりにも力を入れており、1 日の所定労働時間を法定より 30 分短い 7 時間



多くの社員がやりがいを持ちながらイキイキと働いている

30 分に設定すると共に、21 時以降の残業については原則禁止とするなど、ライフワークバランスが取りやすい職場環境を実現させている。

また、希望者には社宅または一般のマンションを借上社宅として貸与しており、1 カ月当たり 8,000 円程度という破格値で居住できるのは大きな魅力だ。

昨年 5 月、会社設立 60 周年を迎え、年々成長を遂げている同社に今後も注目が集まりそうだ。

ENEOSウイング中国支店

つなぐ、エネルギー

●基幹事業 石油製品・自動車用品・保険の販売、オートリース・車検整備
●設立 1951年(昭和26年)
●資本金 1億円
●従業員数 5,180人(全体)

会社の強み・社風

日本最大の石油元売会社・ENEOS株式会社のグループ会社である株式会社一光と、創業200年以上の歴史を誇る鈴与グループの鈴与エネルギー株式会社が、2013年10月以降に統合して当社が誕生しているのが強みです。

〒732-0052 広島市東区光町11-13-20 光町4F
TEL 082-536-3015
URL https://www.eneos-wing.co.jp/

中電環境テクノス株式会社

人と、技術と、信頼と。

●基幹事業 発電所等の諸装置の運転・保守・管理
●設立 1964年(昭和39年)
●資本金 50,000,000円
●従業員数 680人

会社の強み・社風

中国電力グループの一員として、発電所で環境装置の運転や調査・分析を行い、地域の発電事業を支えています。社宅など福利厚生が充実しており、休暇制度も整っていて働きやすい環境です。教育制度や資格取得支援もあり、安心して成長できる職場で、地域に貢献するやりがいを感じることができます。

〒730-0041 広島市中区小町4-3-3
TEL 082-242-0291
URL https://www.e-ckt.jp/

中国・四国地方の高校生のための進路応援BOOK

中国・四国地方の高校生のみなさんの進路決定をさまざまな角度から応援するガイドブックです。進路選択に役立つ内容を数多く紹介。間違いのない「確かな進路選択」のためにお役立てください。

▲好評既刊(2025年度版)

中国・四国地方から未来へ羽ばたこう！先輩からのメッセージ

最新情報 グラフと数字で見る 中国・四国地方の進路事情

株式会社ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

進路アドバイザーのための基礎知識 2025年度

生徒の進路指導に役立つ最新情報を凝縮！高校教員必携の「進路事典」がここに

主な内容

●通信制高校 人気の背景とこれからの課題
●高校の教科情報で学ぶ テータサイエンス
●2025年度 大学入試動向
●アントレプレナーシップ教育への挑戦
●高校生の就職活動を考える ……など

第1領域 進路指導・キャリア教育に関する基礎知識
第2領域 学校に関する基礎知識
第3領域 職業に関する基礎知識

大学新聞社 進路アドバイザー 検定事務局
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1706 E-mail kentei@daigakushinbun.com
URL https://daigakushinbun.com/adviser

九州・沖縄 生徒参加型保護者会 外国人材採用動向

帝国データバンク 福岡支店

宮崎県立
日南振徳
高等学校

総合制専門高校ならではの学び 生徒参加型保護者会「進路講演会」

「人の人たる道の修業に努め、広く社会に貢献し、心豊かで思いやりのある生徒に育てほしい」という願いを込めて、「潔己・至道・振徳」を校訓に掲げている宮崎県立日南振徳高等学校(宮崎県日南市、木宮浩二校長)。総合制専門高校の特色を活かした教育内容や充実した学習環境、進路状況について迫る。

●学科の枠を超える学び

日南振徳高校は、新たな時代を支える産業人材の育成を目的とする総合制専門高校として、「地域農業科」「機械科」「電気科」「商業マネジメント科」「情報ソリューション科」「福祉科」の6学科を設置している。

地域農業科は、1年次にマンゴー栽培や菓子づくりを体験し、2年次には農産物の生産や加工食品を製造する。その2年間の経験を活かして、3年次には生産と経営を専門的に学ぶ。

機械科は、1年次に金属を使ったものづくりの基本を学び、2年次に設計や操作技術を習得。3年次には生活に役立つモノづくりに取り組む。

電気科は、1年次に電気の仕組みを理解し、2年次に送電や変電、配電の仕組みについて理解を深める。3年次では、電気を光や熱、

音、運動に変換し、実際に使う技術を習得する。

商業マネジメント科は、1年次に販売や仕入れの知識を深め、2年次に販売方法や社会経済について知識を深める。3年次には地域での販売活動を通じて、商業全般を学習する。

情報ソリューション科は、1年次にビジネスで使われるソフトウェアの操作を身につけ、2年次にプログラミングなどを習得。3年次には実用的なシステム開発に取り組む。

福祉科は、1年次に人体の仕組みや支援を必要とする人への接し方の基本を学び、2年次にケアの知識を深める。3年次には個別支援方法を考え、実践する。

●進路に真剣に向き合う講演

日南振徳高校の令和6年度卒業生の進路状況は、就職73人、進学62人、公

多くの保護者と生徒が参加した進路講演会で進路選択に向き合う



務員8人となっている。専門教科の学習と充実した実習の環境が実現しているため多くの生徒が就職を選択。また、進学者のうち39人は専門学校進学者だ。

生徒の進路をより明確にするために、同校では今秋、2年次対象の生徒参加型保護者会「進路講演会」が実施された。

講演会では、パネルディスカッション形式で同校の就職支援コーディネーターや企業、専門学校の担当者を招き、保護者から寄せられた質問をもとに進行した。司会進行は、商業マネジメント科担任・山内靖雄教諭が務めた。

貴重な情報やアドバイスのほか、奨学金に関する話もあり、生徒だけではなく保護者にとっても充実した時間となった。



外国人採用意向は企業15.5% 個人向けサービス業が強い採用意欲

●外国人雇用企業は21.5%

帝国データバンク福岡支店は10月14日、「福岡県・外国人労働者の雇用・採用に対する企業の動向調査(2025年8月)」の結果を公表した。

外国人の雇用・採用について尋ねた設問を見てみると、現在「雇用している」企業は21.5%で、令和6年2月に実施した前回調査から0.6ポイント増加していた。一方、現在「雇用していない」企業は57.0%(前年比2.6ポイント減)であるとして、「雇用していない」の低下分が「雇用している」の上昇分にシフトする結果になったと分析した。

今後の採用は、現在外国人を雇用しており、かつ採用を増やす意向の企業は0.9%(同3.4ポイント減)止まりだった。また、現在雇用していないが、今後新たに採用する企業は14.6%(同2.6ポイント増)にも上った。結果、合計15.5%の企業が、外国人労働者を採用開始・拡大する意向があることが分かったとした。

●外国人雇用における課題

業種別に見ると、外国人労働者の採用拡大は、「繊維・繊維製品・服飾品卸売」が100.0%(同100.0ポイント増)でトップ。以下、「繊維・繊維製品・服飾品製造」66.7%(同16.7ポイント増)、「リース・賃貸」66.7%(同52.4ポイント増)と続いていた。上位10業種では、サービス業や小売業を中心とする個人向けのサービス業が多くを占めていると結論づけている。

外国人労働者を雇用する際の課題に関しては、「コミュニケーション」53.4%(同1.0ポイント増)、「スキルや語学などの教育」52.5%(同1.8ポイント減)「継続性・定着」37.9%(同3.4ポイント減)が上位3位を占めていた。興味深いのは、「宗教による生活様式などの違いへの配慮」など、新たなテーマが浮上していることだろう。今後も外国人労働者は増加していくと考えられるため、円滑な労使関係を構築する仕組みづくりが必要であると結んだ。

キャリア教育の変化に気がついていませんか。

キャリア教育支援協議会

- ミスマッチのない確かな就職
- 高校×企業の協働「高企連携」
- 会員企業募集中

キャリア教育支援協議会
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1659 E-mail info@s-kyogikai.com

ALSOX 九州

地域の「安全・安心」を守る

●基幹事業 常駐警備、各種セキュリティサービスの提供
●設立 1976年(昭和51年)
●資本金 20,000,000円
●従業員数 780人

当グループは、社会の「安全・安心」に関するサービスを行う業者として、警備・設備などの多様なサービスを組み合わせることで、未経験の方でもご安心ください。九州各地のグループ会社でも入社後にしっかりと研修募集を行っています。

〒812-0013 福岡市博多区博多駅前1-17-1 コネクスクエア博多F
TEL 092-471-1016
URL https://kyusyu.alsok.co.jp

株式会社マルキョウ

地域のみなさまの食生活を支援しています

●基幹事業 スーパーマーケットの経営
●設立 1964年(昭和39年)
●資本金 59億9,620万円
●従業員数 4,800人

北部九州を中心に82店舗を展開している地域密着型の食品専門スーパーマーケットです。仕入れ、加工、陳列、接客等の店舗業務に携わることが主な仕事で、お客様に喜んでいただくことで地域の食生活を支援しています。独身寮完備(家賃全額会社負担)、18時完全退社、奨学金返還制度も充実しています。

〒816-0922 福岡県大野城市山田5-3-1
TEL 092-501-8448
URL https://www.marukyo-web.co.jp

株式会社ヤマサキ

最高の技術で社会に貢献

●基幹事業 プラント・エンジニアリング、鉄鋼・設備・設備工事関連など
●設立 1969年(昭和44年)
●資本金 45,000,000円
●従業員数 588人

当社は、鉄を生み出すための設備を造る「築炉」という事業を行っています。ミリ単位の精度で数千枚のレンガを積み重ね、鉄をも溶かす超高温の技術で、金属の間に耐えられる設備を築き上げる「当たり前」を支え、今も後継者に貢献しています。

〒837-0911 福岡県大牟田市大字橋11
TEL 0944-58-1366
URL https://www.yamasaki-grp.co.jp/

YBM 株式会社ワイビーエム

地下と水の技術とともに

●基幹事業 機械の組立加工・塗装・電気配線、製品部品の保守および荷造りと出荷業務
●設立 1967年(昭和42年)
●資本金 1億円
●従業員数 280人

「地下と水の技術で明日の美しい地球環境づくりに貢献する」という方針のもと、建設・土木・鉱山・環境関連の機器とを感じる快適な職場を製造しているメーカーです。

〒847-0031 佐賀県唐津市原1534
TEL 0955-77-1126
URL https://www.ybm.jp/

会員企業 高卒採用は宝の山

森部好樹 著、日経BP社 発行

成長企業は高校新卒者を積極採用していた！

将来の伸びしろが大きく、多彩な現場で活躍できる高校新卒者の採用実態、社員のインタビューなどを豊富に掲載。スタート・アップ、ベンチャー、中堅・中小企業のための理想的な人材獲得戦略を指南する一冊です。

キャリア教育支援協議会
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1659(ラインセンサアカデミー内)

外国人材採用&活用

多様な国籍のコラボレーションで生産性を高め!

目の前に突きつけられた「少子高齢化」と「人口減少」。今後大きな変容を余儀なくされる「日本社会」の中で、経済規模を維持し、さらなる成長を図るためには、「日本の未来」に対する示唆と提言が話題!!

大学新聞社
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1668

臼杵運送株式会社

安心と安全を全国へ届ける

●基幹事業 一般貨物自動車運送事業など物流に付帯する事業
●設立 1950年(昭和25年)
●資本金 20,000,000円
●従業員数 1,028人

全国に23拠点を展開している、創業75周年を誇る総合物流会社です。「入社して良かった」と思ってもらえる企業を目指して、成長しながら未来を創りましよう。

〒870-0266 大分市大字大在2
TEL 097-593-1001
URL https://www.usukiunso.co.jp

株式会社緒方塗装

この一刷毛に「次の時代を彩る」

●基幹事業 住宅・アパート・建物全般、橋、鉄塔などの建築塗装、土木塗装
●設立 1970年(昭和45年)
●資本金 20,000,000円
●従業員数 41人

当社は、創業以来55年を迎えました。一般住宅をはじめ商業ビル、マンション、橋梁、送電線の鉄塔などあらゆる塗装工事を行っています。「確かな技術で信用の」をキャッチアップしています。

〒880-0055 宮崎県南花巻町341-3
TEL 0985-22-8091
URL https://www.ogatosou.com

キャリア支援&就職ジャーナル

キャリア教育支援協議会

制作・発行 大学新聞社
発行日 令和7年10月29日
発行人 白田康則
編集人 川窪達也
取材・執筆・編集 加藤 陽一 鬼頭 葵 川井 仁美 永島みのり 島崎 八枝 森田 菜 小笹 碧月 小山内 暢子 津谷 紗月 増田 彩夏 紙面デザイン&DTP制作 三井加洋子 小尾ことみ

*本紙の記事・写真、および図版等の無断転載、複製、転写、翻訳を禁じます。 V-3330.676625E
©大学新聞社 2025 Printed in Japan

●ご意見・ご感想をお寄せください
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
編集 ☎ 03-5925-1668 営業 ☎ 03-5925-1705
E-mail info@daigakushinbun.com
URL https://daigakushinbun.com/

ベトナムの教育トピックス vol.8

日本留学・就職に関する説明会が現地で好評



現地大学で合同企業説明会 高まる日本留学・就職意欲

フランスパンにハムやなますなどを挟んだファストフード「バイン・ミー」や、米粉でできた平麺と牛・鶏スープの「フォー」など、フランスや中国の影響を受けつつも独自の食文化が発展するベトナム社会主義共和国。コーヒー豆の生産量が多く、エスプレッソに卵黄とコンデンスミルクを加えて泡立てた「エッグコーヒー」など、カフェ文化が発達していることでも知られる。今号では、現地の日本語教育事情のほか、5月・9月にハanoi・フエ・ホーチミンの3都市で開催された日本留学・就職に関する説明会などの様子を報告する。

「越」は阮王朝の「越南」に由来 技能実習制度との深い関わり

日本におけるベトナムの漢字表記は「越南」。「越国南方の地」を意味する。19世紀の初め、阮王朝が全土を統一し、「越南」と称したことがその由来と伝わる。日本でいえば、江戸時代後期の文化・文政年間の頃だ。ベトナム語の単語の多くは漢字をベトナム式に読み下したもので、日本語の「音読み」に近いとされている。

国際交流基金(本部東京・新宿区)が9月4日に公開した「2024年度海外日本語教育機関調査 結果概要」によると、24年度時点のベトナムの日本語学習者数は16万4,495人。21年度実施の前回調査と比較して5,087人(3.0%)減

少したが、世界の国・地域別で第6位を維持した。

ベトナムにおける日本語教育事情の特徴として、他国と比べても、日本での技能実習・研修の予備教育として日本語を学習する者が多い点が挙げられるだろう。実際に、日本の出入国在留管理庁が3月14日に公表した「令和6年末現在における在留外国人数について」によると、24年末現在でベトナム国籍の在留外国人63万4,361人のうち、「技能実習」の在留資格を持つ者は21万2,141人で、33.4%を占めた。これは、技能実習生として訪日・在留するベトナム人が突出して多いことを裏付けている。日本では「技能実習制度」を発展的に解消した「育成就労制度」を創設することが決まり、その

影響が最も大きい国・地域の一つとすることができるだろう。

5月・9月に現地で説明会 留学・就職問わず大盛況

進路情報研究センター・ライセンスアカデミー(本社東京・新宿区)は本年5月および9月に、ベトナム現地の高校生や大学生を対象とする日本留学・就職に関するイベントを開催した。5月13日にはハanoi大学(ベトナム・ハanoi市)で、同15日にはフエ外国語大学(ベトナム・フエ市)で、各大学の日本語学科の学生等を対象とする学内合同企業説明会を開催した。13日のハanoi大の会場には120人が、15日のフエ外国語大の会場には96人が参加した。高い日本語能力を備えた学生が多く見受けられた。

ラ社は9月18日、いずれもホーチミン市に校舎を構えるトゥ・ドゥック高等学校とズオン・ヴァン・ティ高等学校において、それぞれ高校内留学説明会を実施した。トゥ・ドゥック高校の会場では、同校の2・3年次生を中心に100人が参加。日本から参加した大学や専門学校、日本語学校等の担当者による説明後、ブースを設けて個別相談に応じた。一方、40人の参加者が集まったズオン・ヴァン・ティ高校の会場では、各校の担当者によるスピーチ後に会場全体での質疑応答を行った。

翌19日、フエ市内で日本語教育を実施しているグエン・フエ高等学校、ハイ・バ・チュン高等学校、ザー・ホイ高等学校およびフエ外国語大の協力による共同プログラムとして、フエ市にあるメリア ヴィンパール フエ ホテルにおいて「日本留学フェア」を開催した。日本語を学んでいる各校の高校生に加え、フエ外国語大の日本語学科の学生など、200人が詰めかけた。

最終日の20日には、いずれもハanoi市にあるチャ

5/13 ハanoi大学で学内合同企業説明会



ハanoi大学(Hanoi University)の日本語学科の4年次生など、120人の学生が参加した。

5/15 フエ外国語大学で学内合同企業説明会



フエ外国語大学の日本語学科の3年次生を中心に96人が参加した。

9/18 ホーチミン市内で高校内留学説明会



日本語を学ぶ2・3年次の生徒100人が訪れ、担当者の話に耳を傾けた。



日本語留学希望者など40人の生徒が集まり、質問を投げかけた。

9/19 フエ市内の高校・大学の協力で日本留学フェア



高校生や大学生など200人が出展校の担当者と直接話を交わした。

9/20 ハanoi市内で高校内留学説明会



日本や日本文化が好きな生徒約100人が集まり、留学情報を収集した。



1年次の英語コースと日本語コースの生徒約200人が足を運んだ。

技能実習制度 「外国人技能実習制度」は国際貢献のため、開発途上国等の外国人材を日本で最長5年間受け入れ、OJTを通じて技能を移転するという趣旨の制度で、平成5(1993)年に創設された。令和6(2024)年末現在、日本全国に45万6,595人の外国人技能実習生が在留し、国籍・地域別の受け入れ人数はベトナムが21万2,141人(構成比46.5%)で最多だった。

ただし同制度は、その実態として低賃金や雇用主の不当な行為の横行など、労働搾取ではないかと問題点が指摘され続けてきた。それがごく少数であって

ベトナム・日本の学校教育制度(概略)



*外務省・文部科学省の発表資料などをとくに編集部で作成。いずれも複数存在する学校系統・ルートの中から代表的なものを抜粋しているため、修業年限や接続の仕方など、これによらないものもある。また、所定の学校卒業・修了、指定単位の修得等を基礎資格として実現する他の学校等への編入学については基本的に割愛。なお、海外諸国・地域に関しては、現地の制度変更等により、ここに示す情報と最新の状況が異なる可能性がある。

ン・フー高等学校とヴィエット・ドゥック高等学校で高校内留学説明会をそれぞれ行った。両会場とも日本からの参加校がブースを設置して説明会を行う形式で進

行。チャン・フー高校の会場には日本語留学希望者約100人が、ヴィエット・ドゥック高校には同校の1年次生約200人が足を運ぶなど、活況を呈した。